



別記

第1号様式（その2）（第5条関係）

（記載例・基準緩和） 令和2年6月15日

柏崎市長 様

〒 ●●●● - ●●●●●●
 住所 **柏崎市中央町●-●**
 申請者 名称 **柏崎旅館**
 代表者名 **柏崎 旅郎** ㊞
 電話番号 **0257-●●-●●**

柏崎市宿泊事業者緊急支援補助金交付申請書兼実績報告書（基準緩和）

標記補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。
 なお、下記に記載した事項及び添付書類については、事実と相違ありません。
 また、標記補助金の交付決定事務のため、私の納税状況及び市の他の補助金の交付申請内容について、市が調査することに同意します。

記

1 基準緩和対象区分

- 業歴が3か月以上1年1か月未満
- 前年以降の店舗増加等によって、

売上減少額が大きいほど、補助額が大きくなります（上限200万円）。それを踏まえて、算定に用いる月を、3～6月の中で決めてください。

2 宿泊施設の状況等

施設の情報等	客室数	26 室
	大規模宴会場（500㎡以上）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（面積 ㎡）
	柏崎観光協会への参画	<input checked="" type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 賛助会員
基本額の算定 （売上高の比較）	A：令和2年 5 月期	123,000 円
	B： <input type="checkbox"/> Aを含む最近3か月間の平均 <input checked="" type="checkbox"/> 令和元年12月期 <input type="checkbox"/> 令和元年10～12月期の平均	650,200 円
	売上減少率 $((B - A) / B \times 100)$	81.0 %
	補助基本額 $((B - A) \div 2)$	26 万円（上限200万円）

（売上減少率は、小数点以下第二位を切捨て。補助基本額は、万円未満切捨て）

- 3 交付申請額 金 **26** 万円
- 補助基本額と同額。10万円未満は、切捨てです。
 - 5の添付書類(3)の提出を要する。

○加算が無い（大規模宴会場が無い）場合、この2つの欄は同額になります。
 ○1万円未満は、切捨てです。
 ○この額が10万円未満（売上減少額が20万円未満）の場合は、補助対象外です。

4 振込先口座

金融機関名	●●●● 銀行 ・金庫・組合・農協	●●●● 支店 ・支所
口座種別	普通 当座	口座番号 ●●●●●●●●
(フリガナ)	カシワザキリョカン カシワザキ タビロウ	
口座名義人	柏崎旅館 柏崎 旅郎	

（裏面もあります）

5 添付書類

- (1) 客室数の分かる書類
- (2) 上記 2 の A 及び B の金額が分かる書類
 - 以下の補助金等において、同様の種類を市に提出しているため省略する。
 - 柏崎市小規模事業者経営支援補助金
 - 柏崎市事業継続支援補助金
 - その他（補助金等名称： _____ ）
- (3) 大規模宴会場を有し、かつ、補助基本額が 100 万円以上の場合は、その面積が分かる書類
- (4) その他市長が必要と認める書類

市の他の補助金で書類（確定申告書の控えの写し等）提出済みの場合は、こちらにチェックしてください。
（今回の申請書への添付を省略できます。）
ただし、売上減少月を変える（他の補助金では 3 月、この補助金では 6 月など）場合は、売上減少月の帳簿を省略せずに添付してください。
振込先口座を変える場合は、通帳の写しが必要です。